



1. 農薬とは

(1) 農薬を使う理由

自然界には、穀物や野菜などの農作物をダメにしてしまう虫や作物の病気のもとになるカビなどがいます。また、田んぼや畑に雑草がしげって、作物に栄養が回らなくなることもあります。農薬は害となる虫やカビから作物を守ったり、作物をちゃんと育てたりするために使われます。



カメムシ

(2) 農薬にはいくつか種類があります

農薬の用途別分類

種 類	用 途
殺虫剤	昆虫、ダニ、センチュウなどの害虫を退治する薬剤
殺菌剤	カビや細菌などの病原菌を退治・予防する薬剤
除草剤	雑草を枯らしたり、雑草の種子の発芽を抑制する薬剤
成長調整剤	植物の開花、着果、発根、成熟などを調節する薬剤
忌避剤	鳥や獣が特定の臭い、味、色を嫌うことを利用して農作物への害を防ぐ
誘引剤	主に昆虫類が特定の臭いや性フェロモンに引き寄せられる性質を利用して害虫を一定の場所に集める

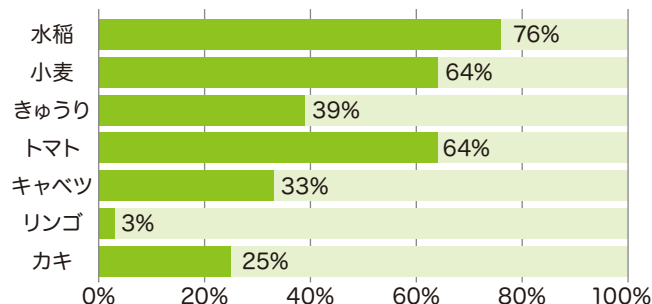
種なしの果物を作る時に使う「成長調整剤」や害虫を食べてくれる天敵昆虫なども農薬と定義されています。



2. もし農薬を使わなかったら

農薬は、品質の良い農作物を安定的に生産するために必要な資材です。

(1) 農薬を使用しない時の収穫率

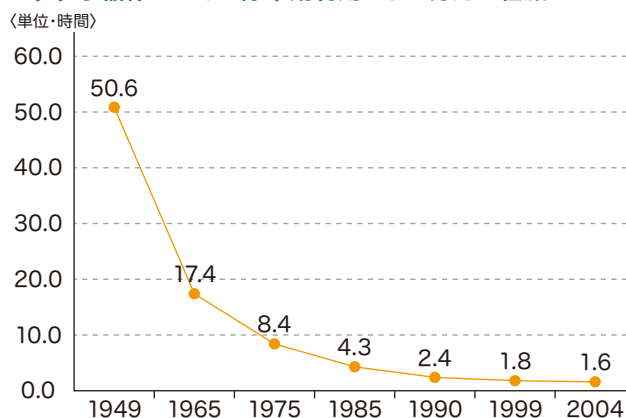


1990～2006年の試験結果のまとめ
日本植物防疫協会公表

	平均	最少
水稲	76%	0%
小麦	64%	44%
きゅうり	39%	12%
トマト	64%	7%
キャベツ	33%	0%
リンゴ	3%	0%
カキ	25%	7%

お米(水稲)の平均収穫率は76%ですが、収穫率0%の事例もありました。リンゴでは平均で3%でした。

(2) 水稲作における除草剤利用による労力の軽減



農林水産省統計部・日本植物調整剤研究会 2009年発表
＜10アール当たりの除草時間の推移＞

除草剤のなかった1949年には、10アール当たり50時間以上かかっていた除草時間は、今は2時間かからなくなっています。

3. 次回は、最新の農薬事情についてお伝えします。